



長浜 2

Kouhou Nagahama 2017

森林活用

今こそ森林資源を見つめ直そう

長浜の森林

長浜には見る人を楽しませる優れた自然景観があります。市の面積の55%を占める森林は景観形成において大きな役割を果たしています。

森林の現状

現在、長浜で森林を身近に感じ暮らしている人は少数となりました。広大な森林の可能性を生かすきれいなのはもったいない話です。また手入れをしなくなったためにかつて豊かな景観を誇っていた里山は荒れ、獣害などの新たな問題を生んでいます。

森林活用

一方都市部には、山村空間で様々な体験や子育て、仕事をしながら暮らしたいというニーズもあり、癒しを山村に求める気運が高まりを見せています。
本特集では、森林を有効活用するために取り組んでいる人や事業、森林の魅力を知る人を紹介し、今後の私たちの森林への関わり方を考えます。

森林の自然を楽しむ

市内には、山の楽しみや奥深さを知ることができるスポットが数多くあり、自然豊かな山林や生き物が私たちを出迎えてくれます。

しかし、それらは自然にその美しい姿を残しているわけではありません。山に人が入り手を加えることで、その姿が保全されています。



冬の山門湿原

山門水源の森

山門水源の森は、西浅井地域にある湿原を有する森林。かつて炭や薪を作るために利用された「里山」です。千年におよぶ人との関わりの中で豊かな生物多様性が育まれていましたが、エネルギー革命により炭や薪が使われなくなり、森が放置されました。放置された森は、獣害により次第に植生が失われていきます。

山門水源の森

【ところ】西浅井町山門

【保全・復元作業】

原則毎月第1・第3土曜日

※参加申込不要

📍山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会

(☎077-578-4998)

余呉トレイル

余呉トレイルは、余呉の野山を歩く道。古来より多くの人が往来していた道で、賤ヶ岳の合戦の跡など歴史の1ページを感じ取れます。

標高が低い山を歩くため気軽に登れ、四季を通して表情を変えるブナ林は、いつみても私たちを飽きさせません。そして、なんといっても一番の魅力は「冬」のトレイル。



余呉トレイル

【ところ】ウッディパル余呉(余呉町中之郷)

(基本的な集合場所)

料金や体験コースなどについては下記まで。

📍余呉トレイルクラブ事務局(☎86-4145)

白銀の世界をスノーシューで歩けば、日常を忘れて自然と一体になります。

このトレイルコースがきれいに維持されているのは、「余呉トレイルクラブ」が行う道の整備と、人の往来があるからです。人が入る森林には獣は近づかず、獣害が少なくなります。

自然と歴史遺産を感じることでできるこのレジャーが、これらの伝承・保存につながります。

山肌まで光が差し込む。健全な森林をつくるためには計画的な伐採が必要です。



森林に親しみ暮らす人

市内には、森林を有効に活用しようと取り組んでいる人がいます。生業として林業に就く人や、生活の一部で木を活用する人など、そのスタイルは様々です。

木を生活に取り入れる

木之本町杉野

橋本義一さん



橋本さんと自宅近くの炭窯

今では珍しくなった炭作りを行い、生活を豊かにする木之本町杉野の橋本さんに話を聞きました。

定年を機に、自宅近くの炭窯で炭作りを始めました。この地域では昭和30年代頃までは炭作りを行う人が多くいましたが、今では5人ほどとなっていました。地元のカシやナラなどの広葉樹で定期的に炭を作り、私の炭を気に入ってくれている人への販売のほか、自宅で火鉢やバーベキューに使用しています。安価な市販の炭とは違い、

たいへん火持ちがよく、なんと半日持つこともあります。

良い炭を作り、愛用者に喜んでもらうことが、炭作りをする人を増やすことになるとうれしく思います。

生業として森林を活用する

長浜市伊香森林組合

小谷茂喜さん



森林活用の課題と向き合う小谷さん

伐採や植林などの作業で森林を整備し、その森林の木材を利用する森林組合。森林活用を進める上での課題について、林業家と生活者の視点から長浜市伊香森林組合の小谷さんに話を聞きました。

林業を低コスト化する

重機が通れる作業道を整備して作業の効率化を図り、低コストで出荷して利益を確保する必要があります。

森林伐採の重要性を知る

伐採と聞くと、環境破壊をイメージする人が多いかもしれませんが。しかし計画的な伐採は森林を守り豊かに成長させるためには欠かせない作業です。

林業家を育成する

現在、林業の従事者はたいへん少ない状況であり、また高齢化も進んでいます。意欲的な若者に林業に携わってもらわなければなりません。

生活に地元産材を取り入れる

地元の薪を使って薪ストーブを使用する、マイホームを建てる際には、地元の木材を利用できる工務店等を検討するなど、生活習慣や意識の改善が必要です。



集材作業中の作業道（谷口町）

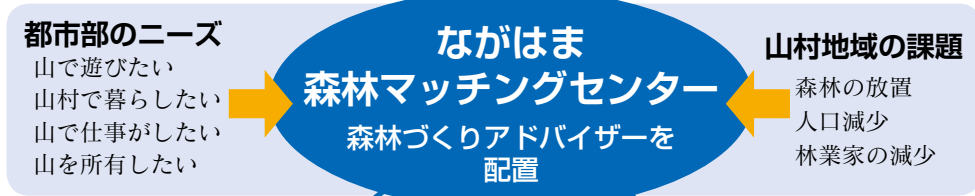
◆作業道は1度作れば今後の整備や伐採・搬出が容易になります。



薪ストーブやペレットストーブ設置に市の助成制度があります。

森林の可能性を広げる ながはま森林マッチングセンター

都市部には、山村で暮らしたい、仕事したい等のニーズがあり、市内の豊富な森林資源を有効に活用することで、暮らしを豊かにする人が増える可能性があります。市では、これからの可能性に着目し、専門の森林づくりアドバイザーを配置した「ながはま森林マッチングセンター」を設置し、昨年10月に開始しました。



■山村都市マッチング事業

森林に関心のある都市部の人と山の所有者などをつなげる。

■魅力発掘交流事業

山村でのハイキングなどを企画し、山に関心を持ってもらう。



▲ガイドの案内で散策

■就労実践事業

山村での仕事を実際に体験してもらい、林業に関心を抱いてもらう。



▲チェーンソーを使って伐採

森林のことなら何でも相談を ながはま森林マッチングセンター

森林に関する相談だけではなく、理想の田舎暮らしについてなど様々な相談を受け付けます。

■相談例

炭焼きの方法、薪の利用用途、子どもたちを山で遊ばせるのに適した場所、木の切り方、所有している山の手入れの方法、山に関わる仕事の照会など

【開設日】

月～水曜日
8時30分～17時15分

【住所】

北部振興局3階
(年末年始を除く)
☎82-5070

<http://nagahama-forest.com>

森林づくりアドバイザー 中川仁男さん



滋賀県林業技術職員として長年、森林組合、林業家、森林ボランティアなどの林業普及指導などに携わり、昨年3月に中部森林整備事務所長を最後に退職。

現在、豊富な知識と経験を活かし、森林づくりアドバイザーとして山村地域の森林活用の普及に力を入れています。

今後の展望

市では、センターとともに地域に見合った森林の利用を進めていきます。山林所有者に自身の持ち山の価値を知ってもらうことや、山の中で安全に作業できる人材の育成などの取組を進め、森林境界の情報一元化し、森林を利用したい人と利用してほしい人の橋渡しができる仕組みづくりにも取り組む予定です。

併せて、資源の活用を担う意欲ある人材や、起業を目指す人材の発掘、事業所への支援の幅を広げるなど、センターが中山間地域の振興の拠点となるよう事業を進めていきます。

一持続的森林経営を考えるー 自伐型林業フォーラム

市内山林のおよそ半分を占める広葉樹林の活用をイメージした「長浜スタイル」の自伐型林業を考えます。

【と き】3月18日(土)

【ところ】市役所高月支所

※参加無料、申込不要

☎森林整備課(☎65-6526)

☎北部振興局農林課(☎82-5902)

確定申告会場(本庁)でマイナンバーカードの申請を受け付けます

☎市民課 ☎6516511
税務課 ☎6516524

マイナンバーカードの申請受付ブースを市民課窓口から市役所本庁舎の確定申告会場に移動し、交付申請に必要な顔写真の撮影(無料)などの申請手続を受け付けます。

【移設期間】

2月16日(木)～3月15日(水)
8時30分～11時、13時～16時
※土日は除く

【場所】

市役所本庁舎1階多目的ルーム

マイナンバーカードがあれば便利

メリットその1

確定申告書提出時のマイナンバーの確認にあたり、マイナンバーカードがあれば、カードの写し1点の提出で済みます。お持ちでなければ通知カードの写し、またはマイナンバーの記載がある住民票の写しのいずれかと、本人確認の出来るもの(免許証やパスポート)の写しの2点の提出が必要です。

メリットその2

コンビニで「住民票の写し」や「印鑑証明書」、「所得証明書」を取得できるほか、インターネットで申告や納税が出来るe-taxなどが利用できます。

今回の確定申告を機会にぜひ、マイナンバーカードをお作りください。

マイナンバー「通知カード」の受取りはお済みですか

☎市民課 ☎6516511

平成27年11月に住所地に送付した、マイナンバーの「通知カード」のうち、郵便局での保管期間が経過したものや宛て所なし等の理由により、市役所に返戻されたものは、今年3月末で廃棄します。郵便局での保管期間中に引き取りができなかった等により、「通知カード」をまだ受け取っていない人は、3月末までに次の窓口にお越しください。

【受け取り窓口】

お住まいの地域の市役所窓口(例…浅井地域の人は浅井支所窓口)

【受け取り時間】

平日8時30分～17時15分

【持ち物】

次のいずれかをお持ちください。

- ・運転免許証などの顔写真のある本人確認書類を1点
- ・健康保険証、通帳などの顔写真のない本人確認書類を2点

※代理人が受領される場合は、必要なものが異なりますので、電話で確認してください。

※なお、ご自身のマイナンバーを確認する場合はは次の方法があります。

- ・マイナンバーカードの発行(初回交付手数料無料)
- ・マイナンバー入りの住民票の発行(手数料300円)

- ・通知カードの再発行(交付手数料500円)

国民年金保険料を納めるには前納がお得です

☎彦根年金事務所国民年金課
☎07491231114

国民年金には保険料を前払いすると割引がある「前納」という制度があり、口座振替・現金納付・クレジットカード納付により利用できます。

4月から、現金・クレジットカード納付についても、割引額の大きな2年前納を利用できるようになります。

4月からの口座振替またはクレジットカード納付による前納を希望される場合は、**2月末日まで**に手続きしてください。現在、口座振替またはクレジットカード納付を利用の人でも、前納への変更を希望される場合は手続きが必要です。

なお、口座振替で前納すると、現金納付やクレジットカード納付による前納よりも割引額が大きくなりお得です。

前納の手続きは、彦根年金事務所または口座振替を希望される金融機関等で行ってください。

◎=平成29年4月1日より

	6か月前納	1年前納	2年前納
口座振替	○	○	◎
現金	○	○	◎
クレジット	○	○	◎

計画案に意見を募集します

次のとおり、基本構想や基本計画、事業計画について案をとりまとめましたので、皆さんからの意見を募集します。

【提出方法】

任意の様式に①住所②氏名③電話番号を明記し、直接または郵送(消印有効)、FAX、メールのいずれかで各担当課まで。

【閲覧場所】

担当課、市政情報コーナー(東館1階)、北部振興局、各支所、市ホームページ

長浜市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画(案)

将来的な財政負担の軽減を図りながら、市民ニーズに的確に対応した公共サービスを提供していくために、平成27年3月に「長浜市公共施設等総合管理計画」を策定しています。この計画に定める方針に沿って、目標を実現するため、施設類型ごとに具体的な対応方針を定めた計画を策定します。

【募集期限】 2月23日(木)

【提出先】 行政経営改革課(西館4階)

☎6516702

FAX 6314111

✉gyoukaku@city.nagahama.lg.jp

長浜市官民パートナーシップ実施計画(案)

民間と行政が互いにメリットを確保しながら、より効果的・効率的な公共サービスを提供する手法である官民パートナーシップの導入を推進するため、具体的な取組内容やスケジュールを定めた計画を策定します。

【募集期限】 2月23日(木)

【提出先】 行政経営改革課(西館4階)

☎6516702

FAX 6314111

✉gyoukaku@city.nagahama.lg.jp

長浜市森づくり計画(長浜市森林整備計画)(変更原案)

野生鳥獣による森林被害を防止するための対策が行えるよう計画を見直します。

【募集期限】 2月28日(火)

【提出先】 森林整備課(東館2階)

☎6516526

FAX 6511602

✉shimirin@city.nagahama.lg.jp

長浜市北部地域活性化計画(改定原案)

平成24年3月に策定した計画の期間が今年度で終了します。引き続き北部地域の課題解決や地域の活性化を進めるために、計画の改定を行います。

【募集期限】 2月28日(火)

【提出先】 北部振興局地域振興課

☎8215900

FAX 8213956

✉hokubu-chiki@city.nagahama.lg.jp

第2期長浜市市民協働推進計画(案)

市民自治基本条例に基づき策定された第1期計画の期間が平成28年度で終了します。引き続き市民協働を推進し、市民力を生かした豊かな地域社会を実現するため第2期の計画を策定します。

【募集期限】 3月2日(木)

【提出先】 市民活躍課(西館3階)

☎6518711

FAX 6516571

✉katsuyaku@city.nagahama.lg.jp

長浜税務署からのお知らせ

☎個人課税部門(☎6216144)

軽自動車税がグリーン化特例により軽減されます

☎税務課(☎6516508)

確定申告についてのご案内

◆マイナンバー制度の導入について

平成28年分以降の所得税等の確定申告には、「個人番号（マイナンバー）」の記載が必要です。

※マイナンバーを記載した申告書を提出する際には、申告者ご本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

◆年金所得者にかかる確定申告不要制度

公的年金等の収入金額が400万円以下で、その全部が源泉徴収の対象となる場合において、公的年金等にかかる雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときは、所得税等の確定申告は必要ありません。

※この制度により確定申告の必要がない場合であっても、所得税等の還付を受けるためには、確定申告をする必要があります。

※この制度により確定申告をしなかった場合で、次に当てはまるときは個人住民税の申告が必要です。

①公的年金等にかかる雑所得のみがある人で、「公的年金等の源泉徴収票」に記載されている控除（社会保険料控除や配偶者控除、扶養控除、基礎控除等）以外の各種控除を受けるとき

②公的年金等にかかる雑所得以外の所得があるとき

◆申告書は自宅で作成できます

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で、ご自宅のパソコン等から申告書を作成することができます。

このコーナーでは、給与所得者または年金所得者向けの申告書作成画面を用意しています。初めての人も操作しやすい画面となっていますので、ぜひご利用ください。

作成した確定申告書は、マイナンバーカードとICカードリーダーを準備すれば、「e-Tax（電子申告）」を利用して提出できます。また、印刷して郵送等により提出することもできます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

※住民基本台帳カードの電子証明書は、有効期限内であれば、新たにマイナンバーカードの交付を受けるまで、引き続きe-Taxでご利用いただけます。

平成28年度に実施されたグリーン化特例について、特例措置が1年間延長になりました。

これにより、排出ガス性能および燃費性能の優れた軽自動車については、平成29年度に限りグリーン化特例として軽自動車税が軽減されます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【対象車両】

平成28年4月1日～平成29年3月31日の間に新規検査（新車登録）を受けた三輪、四輪以上の軽自動車で、次の基準を満たすもの。

①電気自動車および天然ガス自動車（平成21年排出ガス10％低減）

②平成17年排出ガス基準値75％低減達成かつ【乗用】

平成32年度燃費基準値+20％達成車

【貨物】

平成27年度燃費基準値+35％達成車

③平成17年排出ガス基準値75％低減達成かつ【乗用】

平成32年度燃費基準達成車

【貨物】

平成27年度燃費基準値+15％達成車



松の岩公園墓地の使用者を募集します

☎環境保全課(☎6516513)

【申込資格】

次のすべてを満たす人

①市内に住所を有すること

②継続して先祖の祭祀を主宰できること

③墓所を適切に管理できること

④同一世帯に当墓地の利用者がいないこと

⑤墓所使用許可後2年以内に墓石建立予定であること

【募集期間】

2月1日（水）～17日（金）

※当日消印有効

【申込み】

直接または郵送で左記まで。

※申込書は担当課窓口のほか、松の岩公園墓地管理事務所（月～木曜日）にあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

※申込みが複数となった場合は区画ごとに抽選を行います。抽選会は3月3日（金）開催予定です。（詳細は申込者へ別途連絡します）

申込先

環境保全課（東館1階）

〒526-8501 八幡東町632

長浜市支え合いの地域づくりフォーラム

☎高齢福祉介護課(☎6517789)

みんなが主役でつくる元気な長浜

いつまでも、自分らしく、役割をもって暮らし続けられるまちを目指して、私たちができることを一緒に考えるフォーラムを開催します。

【とき】 2月27日（月）13時30分～

【ところ】 市民交流センター（地福寺町）

【内容】

第1部 講演

「つながり支え合う元気な地域づくり」

講師 同志社大学准教授 永田 祐氏

第2部

活動事例紹介

・NPO法人つどい

・夢の一步塾

・高月地区社会福祉協議会

【定員】 120人（先着順）

【参加費】 無料

【申込み】 電話またはFAX、メールで左記まで。

申込先

高齢福祉介護課（東館1階）

〒526-8501 八幡東町632

FAX 64-1437

☒kourei-kaigo@city.nagahama.lg.jp

「コミュニティ活動の推進」に役

☎市民活躍課(☎6518722)

宝くじの助成を受けて、大辰巳町自治会が自治会館や広場の放送設備を整備されました。

この助成は、（二財）自治総合センターが、宝くじの収益を地域に還元するために実施しているもので、今後、さらに地域コミュニティ活動を推進されることが期待されます。



▲自治会館や広場の放送設備



12月17日(土) 色とりどりの光が冬の夜を彩る

こほく地域づくり協議会主催の「こほくイルミの広場」点灯式が行われ、湖北支所西公園は多くの親子連れらで賑わいました。今年のテーマは“和”。「みんなが仲良くなれるように」という願いがこもったイルミネーションが点灯されると、会場は歓声に包まれ、一気に華やいだ雰囲気に。管楽器アンサンブルの生演奏や地元中学生のダンス、豚汁のふるまいも行われ、心も体も温くなる点灯式となりました。



12月18日(日) 感謝の気持ちを胸に卒業

長浜のご当地アイドルユニット「Can'ce♡浜姫」の卒業コンサートが、木之本スティックホールで開かれました。音楽とダンスで長浜をPRする身近なアイドルとして活躍し、多くのファンを獲得していました。この日は、オリジナル曲を含む20曲を披露。集まったファンも、これで見納めと別れを惜しみながらも、力いっぱい応援。晴れ晴れとした表情でメンバーの巣立ちを祝福しました。



12月20日(火) オリジナル動画で長浜をPR！

若い世代や子どもたちに長浜の魅力を再発見してもらおうと、長浜ビジネスサポート協議会の青年部が長浜のPR動画「恋したいのナガハマ」を制作。完成報告会が開かれました。動画は、市内各所をデートしながら、まちやご当地グルメを紹介していく恋愛ストーリー仕立て。YouTubeで視聴できます。この動画の主演で長浜のアイドルもえりーぬさんは、「制作を通じて長浜に恋をしました。皆さんにも恋してもらえたら」と話しています。



12月22日(木) 声と心を合わせ、目指せ好記録！

大縄跳びの市内王者を決定する「チャレンジ・ザ・ロープジャンプ大会」が長浜ドームで開催され、市内の小学6年生740人、31チームが参加しました。児童たちは円陣を組み、今までの練習の成果を発揮しようと心を合わせ、いざ競技へ。開始の合図と同時に、回転するロープの中に次々に飛び込み、リズムよく跳んでいきました。優勝は長浜小学校6年C組。合計986回という大記録でした。



このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

1月8日(日) 私たちが未来をつくる！新成人が誓い

長浜ロイヤルホテル、木之本スティックホールの2会場で「新成人を祝うつどい」が開催され、市内で男性645人、女性650人の合わせて1295人が新成人として一歩をふみだしました。式典では、新成人の代表が誓いの言葉を読み上げ、「今日からは未来をつくっていく立場。社会で活躍できるよう努力し、長浜のまちづくりの一翼を担っていきたい」と心を新たにしました。

第2部の「交歓のつどい」では、恩師からのビデオレター放映やお楽しみ抽選会が行われ、新成人たちは当時は懐かしみながら、友人との再会に笑顔で会話を弾ませました。



1月9日(月)～11日(水) 笑顔で「福」を振りまく

豊国神社（南呉服町）で「十日戎」が開催され、出世や商売繁盛を願う多くの人々が参拝に訪れました。10日の本戎では、宝恵駕籠（ほえかご）行列が行われ、賑々しい囃子と「商売繁盛で筐もってこい！」という掛け声が響く中、福娘らが長浜八幡宮までを往復したほか、神社境内や商店街の辻々では福餅まきが行われ、今年一年の福をつかもうと多くの人が詰めかけました。



1月14日(土) 地酒を楽しみながらまち歩き

「地の酒フェスタ+謎解きラリー」が、大手門通り商店街で開催されました。長浜バイオ大学の学生が企画したイベントで、地酒の魅力をPRするとともに、謎解きを取り入れて長浜のまちや商店街を知ってもらおうというもの。県内7つの蔵元の酒や地ビールなどのほか、学生たちが考案した湖北の食材を活かしたおつまみも大好評で、訪れた人々は地酒を飲み比べして楽しみました。



市役所等で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

市政の動き (12月16日～1月15日)

会議名など

内 容

12月16日(金) 第4回長浜市空家等対策推進会議 担当課:建築住宅課(☎65-6533)	市民等から寄せられた適正に管理されていない空家等情報のうち、所有者等が対応していない(十分でないものを含む)案件48件を認定審査しました。うち35件が特定空家等認定基準の合計評点数100点以上となり、特定空家等に認定されました。
12月20日(火) 第3回長浜市図書館協議会 担当課:長浜図書館(☎63-2122)	長浜市産業文化交流拠点整備の現在の進捗状況について、報告を受けました。また、長浜市図書館基本計画実施プランに基づく平成27年度事業の外部評価について、協議しました。
12月22日(木) 第2回長浜市公共施設マネジメント推進委員会 担当課:行政経営改革課(☎65-6702)	個別施設計画(案)について、事務局から概要説明を受け、質疑応答・意見交換を行いました。また、策定までのスケジュール確認を行いました。
12月26日(月) 第1回長浜市産業文化交流拠点整備推進会議 担当課:産業文化交流拠点整備室(☎65-6907)	座長を選出後、産業文化交流拠点整備事業について、これまでの検討経過、管理運営と利活用について事務局から説明を受けました。また、基本設計業者から設計コンセプト・基本的な考え方、施設のゾーニング等の説明を受け、意見交換を行いました。
1月11日(水) 第3回長浜市総合教育会議 担当課:総合政策課(☎65-6505)	すべての子どもたちが安心して、自分らしくいきいきと学校生活を送れる環境づくりを進めるべく、「いじめや問題行動の実態や防止に向けた取組」および「インクルーシブ教育の推進」について事務局から説明を受け、意見交換を行いました。

ヴェローナ市姉妹都市25周年記念事業 長浜PR写真を募集します

☎ 市民活躍課(☎65-8711)

姉妹都市ヴェローナ市で展示する「長浜のPR写真」を募集します。作品は、長浜ユネスコ協会が募集した子どもたちの絵画作品とともに、夏ごろ展示する予定です。

【募集テーマ】

「長浜市の文化や風土、風景に関するもの」

〈例〉山や湖等の自然、街並み
寺、神社、祭など

【対 象】 どなたでも応募できます。

【募集点数】 20点

【提出期限】 2月28日(火) ※消印有効

【応募方法】 四つ切サイズに印刷のうえ、応募票とともに郵送または直接左記まで。

【その他】

○必ず募集要項を確認のうえ、応募してください。
い。応募票・募集要項は担当課もしくは市ホームページでダウンロードすることもできます。

○募集点数を超える応募があった場合は、市で選考し、上位作品20点をヴェローナ市へ発送します。

問合せ・申込先

〒526-8501 八幡東町632
市民活躍課〈西館3階〉 ☎65-8711

認知症サポーター養成講座 受講団体を募集しています

☎ 高齢福祉介護課(☎65-7841)

認知症という病気を理解すると、本人の思いや行動の意味が見えてきます。「認知症サポーター養成講座」で認知症について学び、認知症の人やご家族を地域や職場で見守り、支えるお手伝いをしませんか。認知症キャラバン・メイトが出前講座を行います。

【対象・条件】

企業や自治会など10名以上の団体

【所要時間】

およそ1時間～1時間半

【内容】

認知症の理解を深めます。病気の種類や症状、対応方法について説明します。
※開催日時は、申込み時に相談のうえ決定します。

問合せ・申込先

〒526-8501 八幡東町632
高齢福祉介護課〈東館1階〉
☎65-7841
☒ kourei-kaigo@city.nagahama.lg.jp

世界湿地の日記念 冬の水鳥観察会

☎ 湖北野鳥センター(☎79-1289)

水鳥を観察し、楽しみながらみんなでびわ湖の環境について考えよう。

【と き】 2月5日(日) 9時30分～12時30分

9時受付開始

【内 容】 湖畔での水鳥観察、ミニシンポジウムなど

【持 物】 防寒具、筆記用具、雨具、双眼鏡、図鑑

※貸出用の双眼鏡と図鑑は数に限りがあります。

【参加費】 大人(高校生以上) 200円

子ども100円

※申込み不要、市内小中学生は無料

※少雨決行、荒天の場合は中止します。中止の場合は、当日の7時までに野鳥センターホームページでお知らせします。



▲帽子のストラップ



▲コムギン

長浜市公民館等23施設合同事業

公民館へ行こう！

学んでGO！
遊んでGO！
公民館へGO！

【と き】 3月5日(日) 10時～14時(受付13時30分まで)

【会 場】 湖北公民館(湖北町速水)

【対 象】 市内の小学生

【内 容】 ・ステージ発表(リズムダンス、バルーンアート、手品など)
・各種体験コーナー(射的、ストラップ作り、らくがきせんべい竹細工・コムギンなど)
・模擬店(カレーライス、焼きそば、フランクフルトなど)

※各コーナー無料～100円

☎ 湖北公民館(☎78-1287) または、お近くの公民館まで

つながる子育て 森のようちえん講演会

様々な自然体験活動を通じて、子どもたちの心身を豊かに育てる「森のようちえん」の魅力を伝える講演会です。自然の中で行う子育てについて考えてみませんか。

【と き】 2月18日(土) 10時～12時
【ところ】 保健センター湖北分室(湖北町速水)
【講 師】 せた森のようちえん 西澤 彩木 氏

【定 員】 30人
【参加費】 無料
【申込み】 2月17日(金)までに電話で下記まで。

問合せ・申込先

長浜市地域おこし協力隊 担当: 福原
☎080-3837-5900

祝 ユネスコ無形文化遺産登録 長浜曳山まつり

4月15日 御旅所に曳山全13基が勢揃い

◆支援ボランティア募集

曳山の曳き手ボランティアと渡り(役者行列)の祭礼用具の運搬ボランティアを募集します。

【応募資格】 18歳以上の男性(高校生不可)

【期 間】 4月14日(金)～15日(土)

〔登り山〕 4月14日(金)11時～16時

〔夕渡り〕 4月14日(金)17時30分～21時30分

〔朝渡り〕 4月15日(土)6時～9時

〔太刀渡り〕 4月15日(土)6時～11時

〔本 日〕 4月15日(土)8時30分～20時50分

〔戻り山〕 4月15日(土)21時～24時

※くじ順により従事時間が前後しますので上記時間は目安となります。4月13日(木)のくじ取り式後に役務を調整のうえ、集合時間等を連絡します。

【服 装】

動きやすい服装(はっぴ、装束、軍手は貸与)

【応募方法】 2月28日(火)までに①住所②氏名③電話番号④参加できる日時を直接または郵送、FAXで下記まで。

問・申 曳山博物館(元浜町14-8)

(☎65-3300 FAX65-3440)

◆「三番叟」役者募集

長浜曳山まつり子ども歌舞伎の開演を祝う舞、「三番叟」の子ども役者を募集します。

【応募資格】 現在、市内小学校に通う3～5年生の男子

【出 演】 4月13日(木)～16日(日)

壱番山の曳山舞台

【募集人数】 1人(応募多数の場合は抽選)

※出演経験のない人優先

【その他】 衣装代等の個人負担なし

【応募方法】 2月19日(日)までに①住所②氏名③学校名④学年⑤保護者名⑥電話番号を、直接または郵送、FAXで下記まで。

問・申 曳山博物館(元浜町14-8)

(☎65-3300 FAX65-3440)

曳山まつり「観覧桟敷席」予約受付中

4月15日(土)に長浜八幡宮に設ける桟敷席の予約を、下記のとおり受け付けます。

【料 金】 1人3,000円

【受付期間】 2月1日(水)～15日(水)

※電話で下記まで。申込み多数の場合と場所は抽選。

問・申 (公社)長浜観光協会(☎65-6521)

長浜盆梅展 ライトアップもお楽しみください

2月4日(土)～3月5日(日)の土日祝日および2月13日(月)・14(火)

17時～20時30分(入館20時まで)

長浜に春を呼ぶ風物詩「長浜盆梅展」が始まりました(3月12日まで)。今年も夜間ライトアップを行います。昼間とは一味違った幻想的な盆梅をご覧ください。

【会 場】 慶雲館(港町)

【観覧料金】 大人 500円

小中学生 200円



第66回 長浜盆梅展 夜間観覧無料券

夜間公開時間帯(17時～20時30分)に限り無料で入場できます。

※1枚につき1人まで。

【有効期間】

2月4日(土)～3月5日(日)の土日祝日および2月13日(月)・14日(火)

※点線で切り取ってお持ちください。

市長
コラム 79

至誠通天
藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること



新成人の皆さん、誠におめでとうございます。心から20歳の春をお祝い申し上げます。

今年の新成人は全国で123万人。長浜市では1295人が大人の仲間入りをされました。

さて、12月1日に長浜曳山祭がユネスコ無形文化遺産に登録されたことは大変嬉しいニュースです。400年以上にわたり、長浜の町衆の努力と熱意で連綿と受け継がれた祭りが世界に認められた証です。湖北・長浜で育った我々の誇りでもあります。

この歴史と文化の薫る長浜市を継承し、さらに発展させるためには、新成人の皆さんのような情熱にあふれた若い力と郷土を愛する心が必要です。曳山の若衆が「ヨイサ!ヨイサ!」と威勢のいい掛け声で盛り上げてきたように、長浜のまちを皆さんの声でより一層元気にしてください。

新成人の皆さんの未来は前途



▲誓いの言葉で心を新たにしている新成人

洋々です。一方、今までに経験したことのない環境の変化などに戸惑い、新しい世界に飛び込むことに不安を抱くことがあると思います。しかし、そうした不安や困難をチャレンジ精神、そして夢と希望を持って乗り越え、大きく飛躍してください。大人としての権利を得た皆さんは、与えられた義務と責任を果たさなければなりません。

長浜市は新たな総合計画のもとで郷土づくりが始まります。12万都市の「市民の力」と行政がしっかりとスクラムを組み、「チャレンジ&クリエイション(挑戦と創造)」の精神で市政を推進します。

新成人の皆さん、これからの日本、長浜市と一緒に創りましょう。

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ「健康豆知識」などを紹介します。

市立病院通信 70

お元気ですか

「滋賀県
がんと向き合う
週間」

滋賀県では、毎年2月4日～10日を「滋賀県がんと向き合う週間」と定めています。

県民や事業者ががんに関する理解と関心を高めるとともに、がんの予防、早期発見等に関する自主的な取り組みへの意欲を高めるための活動が行われます。

市立長浜病院では、週間に合わせて、中学校への出前講座のほか、がんへの理解を深めていただくための各種事業を行います。

●相談窓口・パンフレット等の設置

がんに関する相談窓口を設置します。早期発見や治療の方法など、専門的な相談にも看護師が応じます。予約は不要です。お気軽にご利用ください。

また、関連するパンフレット等の設置も行っています。

【期間】 2月6日(月)～10日(金)

問 市立長浜病院
(☎68-23300(代表))



●社会保険労務士による
がん患者の就労に関する
個別相談会(※要予約・無料)

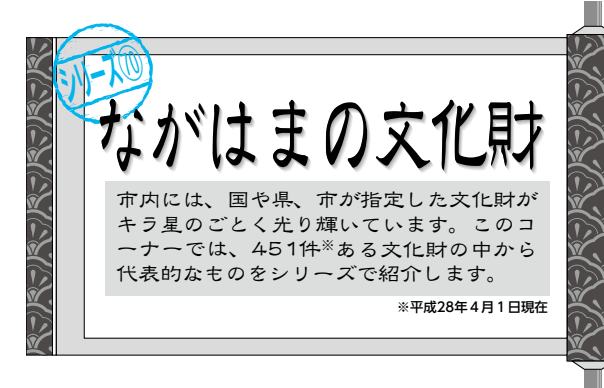
【日時】 2月8日(水)13時～15時

【場所】 市立長浜病院内

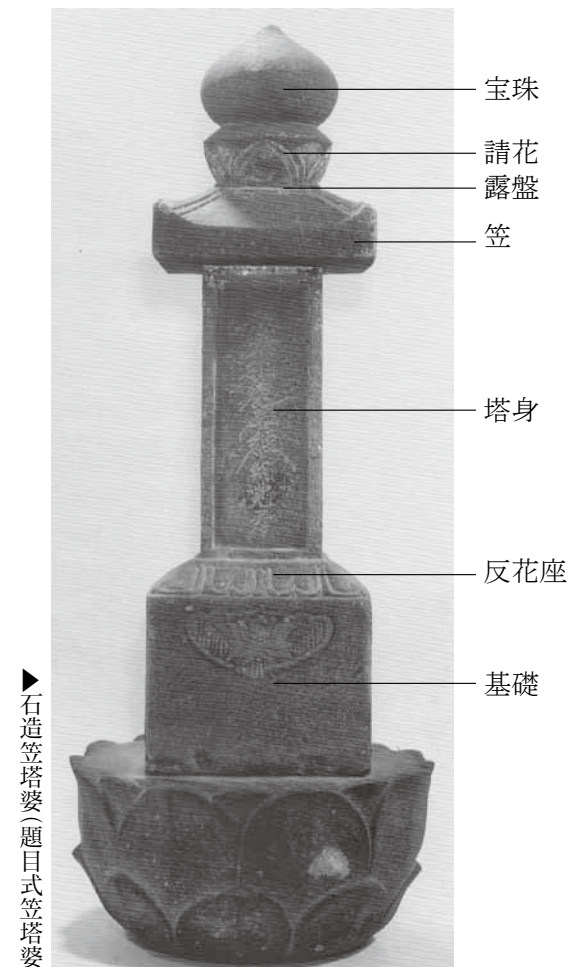
【講師】 びわ湖労務士事務所
遠藤なるみ先生

問・申 がん相談支援センター
☎68-23354

「滋賀県がん対策の推進に関する条例」に定められているこの週間は、県のみならず関係機関・団体が一体となって啓発活動を展開するものです。市立長浜病院では、地域がん診療連携拠点病院として、皆さんに少しでもがんについて考えてもらえるよう、がんに関する知識や情報を提供するなど積極的な取組を行います。



長浜市指定文化財
妙法寺 石造笠塔婆 (題目式笠塔婆)
 平成16年4月21日 指定



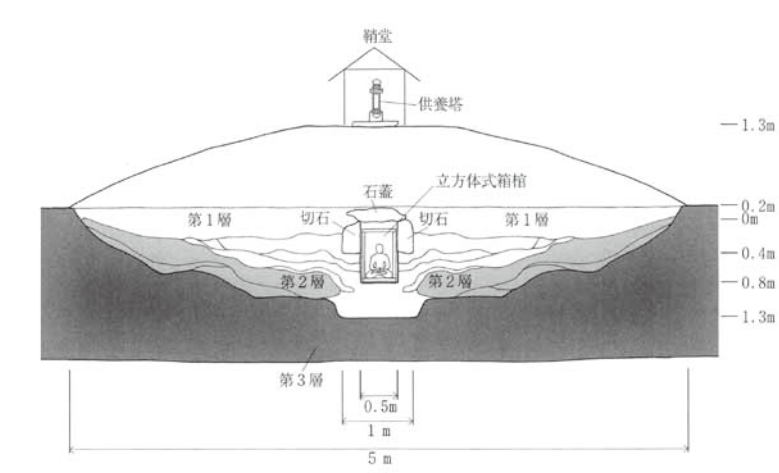
▶石造笠塔婆(題目式笠塔婆)

大宮町にある妙法寺には、秀吉の最初の子とも秀勝のものとされる墓石が残っています。この墓石は凝灰岩製のもので、塔身に「南妙法蓮華經本光朝覺靈位」、「天正6年11月6日(1568)」と刻まれており、さらに墓石の表面には、金箔と朱漆が施されています。天正年間(1573~1591)の墓石で、金箔が表面に施されるものは、全国で今のところ3例しかなく大変貴重です。

露盤、笠、塔身、反花座、基礎によって構成されます。また笠塔婆の高さは約65cm、幅約19.3cmと小振りです。秀勝は、伝承によると母は南殿とされ、長浜城で出生し、三歳で没したそうです。『竹生島奉加帳』に記される石松丸が秀勝のことを指すとみられています。さらに、秀勝と伝承される幼少男子の絵像も妙法寺に保管されていました。昭和27年(1952)の火災により焼失しています。

秀吉は、その後養子には秀勝と名付けており、於次秀勝(信長の四男)、小吉秀勝(秀吉の姉の子)がいました。秀勝という名には、秀吉自身何らかの執着があったのではと想像され、近年、大坂の陣の研究で、注目を受ける宇佐美定祐(江戸時代前期の軍学者)の著した『大坂御陣覚書』には、幼少の秀頼は、秀勝と呼ばれて育てられていたという記述もあります。

平成15年(2007)に市教育委員会が実施した同地の学術調査では、江戸時代の妙法寺歴代住職らの墓所、蔵骨器のほか、安土・桃山時代(1568~1600)の石囲い箱棺墓が出土しました。これらのことから、豊臣一族に関わる人物の墓所と考えられそうです。



問 浅井歴史民俗資料館
 (☎74-0101)

新施設建設用地の公募

問 湖北広域行政事務センター施設整備課
 (☎62-7146)

センターが公募している建設用地の応募期間がまもなく終了します。公募に関する詳細や提出書類などについては湖北広域行政事務センターホームページをご覧ください、ぜひご応募ください。

- 【応募用地】 長浜市、米原市内の土地
- 【応募面積】 概ね5ha
- 【応募資格】 自治(区)会長、土地所有者(法人含む)
- 【応募期限】 3月21日(火)

ホテル献血の実施

今年度もホテル献血が実施されます。ゆつたりと献血ができ、飲物とケーキのサービスもあります。

- 【とき】 2月14日(火) 10時~15時30分
- 【ところ】 北ビコホテルグライエ ※400ml献血限定で実施します(体重50kg以上必要)

問合せ
 滋賀県赤十字血液センター
 献血推進課
 ☎077-564-5523

2月26日(日)は、ゴミの持込みが可能です

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

- ◆受付時間(各施設とも) 8時30分~12時、13時~16時30分
- ◆次回の持込み受付予定日 3月26日(日)

記事広告

第37回 奥びわ湖健康マラソン参加者募集

のどかな田園風景やフィヨルドを連想する奥びわ湖の湖畔を走るコース。アップダウンがほとんどなく、走りやすくしてロケーションも最高です

- 【とき】 5月21日(日)
- 【ところ】 西浅井支所 駐車場(コースは大浦~菅浦間)
- 【種目・参加費】 1.5km:1,500円 5km:2,000円 15km:2,500円
- 【定員】 15kmのみ2,000人(先着順)
- 【申込み】 ・開催要項に添付の振替用紙で申込み(郵便振込)
- ・開催要項は市内各公民館、市役所本庁および各支所窓口にあります。
- ・ランナーズ「ランテス」で申込み(<http://runnet.jp/runtes/>)



問 奥びわ湖健康マラソン事務局(西浅井公民館内) (☎89-1125) ※日・月曜日・祝日は休み
 奥びわ湖健康マラソンホームページ(<https://www.zc.ztv.ne.jp/okusupo/marason.html>)



マチイロで手軽に広報ながはまを!

- ◆広報紙がスマートフォンやタブレット端末でいつでもどこでも読める
- ◆広報紙のバックナンバーも読める ◆地域のお好み情報をお届け
- ※QRコードを読み取ってアプリをダウンロードしてください



お知らせ

◆労働時の積雪や路面凍結による転倒に注意しましょう

冬季における転倒災害防止対策として下記の点に注意しましょう。

- 天気予報に気を配る
- 時間に余裕を持って出勤する
- 駐車場の除雪・融雪は万全に行い、出入口などにも注意を払う
- 適切な履物、歩行方法などの教育を行う

※厚生労働省の特設サイトを参照ください。
http://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501_25.html
問彦根労働基準監督署(☎0749-22-0654)

◆2月は「相続登記はお済みですか月間」です
相続登記をせずに放置すると、手続きがより複雑になり、時間や費用がかかるなど思わぬ不利益を受けることがあります。トラブルを防ぎ、自分の権利を守るためにも早めの相続登記をしましょう。大津地方務局・滋賀県司法書士会の無料相談会を開催中。

問司法書士総合相談センター(☎077-527-5545)

催し

◆曳山博物館 企画展

シリーズ曳山の美「百花繚乱」
曳山祭の幕類や舞台障子など普段間近で見るのでできない装飾品に描かれる数多くの花をご紹介します。

【と き】1月30日(月)～3月12日(日) 9時～17時(入館は16時30分まで)

※会期中無休
【ところ】曳山博物館(元浜町)
【入館料】大人600円、小中学生300円
※長浜・米原市の小中学生は無料
問曳山博物館(☎65-3300)

有料広告欄

弁護士法人
おうみ法律事務所

いま必要なのは
専門家のアドバイスでは

〒526-0031 長浜市八幡東町225
代表弁護士 竹内 寛 (滋賀弁護士会所属)
HP: http://www.ohmi.lawyers-office.jp

相談予約受付

0749-68-1530

土曜日相談可
(要予約)

相談料 1時間
5,000円(税込)
多重債務は無料

行政書士は法律知識があり許可申請もOK、取扱い範囲が広く相談窓口にも最適です

行政書士かわせ事務所
行政書士 × 経営コンサルティング

◎建設業許可・風俗営業許可・農地転用・古物商許可などの許可申請
◎会社設立・定款作成・内容証明・ビザ手続・経営コンサルティング
◎遺言・相続・離婚の相談と手続・車庫証明・軽自動車の名義変更 等

自治会におすすめ!「遺言の書き方教室」セミナーもお任せ下さい

滋賀県長浜市宮司町1126-1 平日9:00～17:00 予約者は土日祝も対応
TEL:0749-53-3180 http://office-kawase.com

◆歴史講座「乗倉村川寄家文書から見る浅井の近世」

【と き】2月25日(土) 13時30分～15時
【ところ】浅井図書館(大依町)
【内 容】江戸時代を中心とした膨大な古文書史料(川寄家文書)について、近世の浅井地域と、そこで暮らした人々の生活の有り様を古文書や絵図等で紹介します。

【受講料】500円
【講 師】長浜城歴史博物館 館長 太田 浩司
【定 員】50人
【申込み】電話で下記まで。
問・申 浅井歴史民俗資料館(☎74-0101)

◆「料理教室～プロの味を伝授～」

【と き】2月28日(火) 10時30分～14時
【ところ】市民交流センター(地福寺町)
【講 師】スタイリッシュコンフォート リィネア 伴海 康宏 氏
【対 象】長浜・米原市在住の人
【定 員】10人(初めての人優先)
※応募多数の場合抽選

【メニュー】メジマグロとキヌアのカルパッチョ、ハーブサラダ、洋風鯛めし

【負担金】500円(材料費・保険料含む。当日徴収)

【申込み】2月2日(木)～10日(金)17時に電話かメールで下記まで。

※日曜日は休場
問・申 長浜地方卸売市場いちば食育隊事務局(☎63-4000)
✉nagasijo@mx.bw.dream.jp

◆第5回子育て支援講習会

【と き】3月4日(土) 10時～11時30分
【ところ】長浜赤十字病院(宮前町)
【内 容】子どもの病気と看病の仕方
【参加費】無料

相 談

女性の悩み相談(要予約)

【と き】2月18日(土)12時～16時
3月2日(木)10時～14時
【ところ】市民交流センター和室
【相談員】下地久美子さん(臨床心理士)
【料 金】無料
※託児あり(要予約)、秘密厳守
申 平日:人権施策推進課(☎65-6556専用ダイヤル)
土日:市民交流センター(☎65-3366)

結婚相談

【長浜地域】2月23日(木)18時～20時
市民交流センター(地福寺町)
【浅井地域】2月24日(金)17時～19時
湯田公民館(内保町)
【びわ地域】2月24日(金)19時30分～21時
びわ公民館(難波町)
【虎姫地域】2月24日(金)18時～20時
虎姫公民館(田町)
【湖北地域】2月16日(木)18時～20時
湖北公民館(湖北町速水)
【高月地域】2月8日(水)13時～15時
高月支所(高月町渡岸寺)
【木之本地域】2月16日(木)15時～17時
公立木之本公民館(北部振興局内)
【余呉地域】2月25日(土)10時～12時
山村開発センター(余呉町中之郷)
【西浅井地域】2月15日(水)13時～15時
西浅井公民館(西浅井支所内)

問 社会福祉課(☎65-6536)
市ホームページ「結婚支援」で検索またはQRコード
※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。



第2回広報ながはま写真展

広報ながはまの表紙写真をはじめ、長浜の魅力・四季を感じる写真の数々を展示。第1回とは展示作品を一部変更します。

■写真展

期 間 2月25日(土)～3月12日(日)
時 間 9時～17時
ところ 湖北みずどりステーション(湖北町今西)
観覧料 無料
問 市民広報課(☎65-6504)

■風景写真ワークショップ開催

写真展会場で、カメラ初心者を対象にワークショップを開催します。展示作品の解説とともに写真撮影の楽しみ方をお伝えします。
【と き】3月4日(土) 13時30分～15時30分

長浜米原休日急患診療所
2・3月の診療日のお知らせ

【診療日】2月5日、11日、12日、19日、26日
3月5日、12日、19日、20日、26日
【診療時間】9時～18時
【診療科】内科・小児科
【受付時間】8時30分～11時30分
12時30分～17時30分
【場 所】宮司町1181-2
湖北医療サポートセンター「メディサポ」内
【電話番号】65-1525
※電話は、おかけ間違いのないようにご注意ください。
※受診時は健康保険証・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。
※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。
問 健康推進課(☎65-7779)

2月の税・料

国民健康保険料	9期
介護保険料	9期
後期高齢者医療保険料	8期

不用品交換情報(1月17日現在)

◆ください(無料)

○軽自動車用スタッドレスタイヤ○FAX付き電話機○電子ピアノ○血圧計○ワープロ(NEC)○卓球台○子ども用自転車(男の子用・20インチ)○石油ファンヒーター

◆あげます(無料)

○和掛け布団○子ども用自転車(女の子用・20インチ)○大正琴○小型冷蔵庫○木製ベッド

※現物は保管していません。

※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。

問 環境保全課(☎65-6513)

命の大切さを伝える虹のメッセージ

「あ～ちゃんの虹」 著者

林 智子さん(西上坂町)



撮影場所: 浅井文化スポーツ公園

「皆さんへの恩返しは、笑顔で生きること。そして命のメッセージを心込めて伝えていくこと」と娘の明音ちゃんの写真を胸に抱く林さん。写真撮影に集まってくれた子どもたちに、「生きていてくれてありがとう」と微笑みかけます。

明音ちゃんは、誕生が喜ばれたのも束の間、先天性心疾患から脳性麻痺を併発、重いしょうがい背を負います。医師からの絶望的な宣告が続く日々でしたが、明音ちゃんは小さな身体で頑張り続け、6歳で逝去するまでに数々の奇跡を起こします。そんな姿を見て、生きることは当たり前ではないと教わったといいます。「奇跡は起こるものではなく起こすもの。スポットライトを浴びなくても、今日1日

を命いっぱい生きること輝く命」。

明音ちゃんの頑張りを伝えたいと、娘との思い出を綴ったエッセイを出版。明音ちゃんの誕生日や命日など大切な日になぜかよく現れる虹を明音ちゃんからのメッセージだと感じ、「あ～ちゃんの虹」と名づけました。林さんはこの本を携え、悲しみも癒えないまま講演活動を始めます。

講演を通じ多くの人と出会い、次第に悲しみを乗り越える力となっていきます。「『講演を聞いてわが子を抱きしめた』等の感想を聞いて心から嬉しい。寄せられる声が自分の力に変わってきました」。講演の内容も徐々に、娘の命の軌跡から、「すべての命の輝きや尊さ」を伝えるものに。「ダメな子、ダメな親はいない。どん

なに辛くても、生きることを諦めず、人と出逢い繋がってほしい。どんな命にも役割があるんです」。

林さんの今後の目標は、親をなくした子らの集える場づくり。「深い悲しみを持つ子が次のステップに進むには、感情を味わい尽くすことが必要。そんな子どもたちと繋がり、寄り添えれば」と語ります。

講演会は昨年だけでも40回。活動によって多くの人が明音ちゃんに出会ってくれるのが嬉しいと語る林さん。「明音が道を照らして導いてくれているよう。人と人が繋がっていくことに喜びを感じています」。

林さんと明音ちゃんは、今日も人を繋ぐ虹の架け橋として、ともに命を輝かせています。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



いつも元気でやんちゃんこつやくん、
これから元気にすくすく育ってね。

藤居

航矢ちゃん (平成27年9月生まれ)

(相模町)

小川

奏奈ちゃん (平成27年8月生まれ)

(高月町落川)



いつも全力な奏奈ちゃん (^ ^)
小さな顔いっぱいの笑顔がパパとママの癒しです♡
これからもたくさん笑って過ごそうね!

まちの人口

平成29年1月1日現在	人口 120,123人	男 58,725人	女 61,398人	世帯数 44,960世帯
平成28年12月中の異動	転入 198人	転出 242人	出生 69人	死亡 101人 婚姻 58件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。点字広報、声の広報をご希望の人は市民広報課まで。